

目 次

馬事資料	
落語と馬	瀧口 雅仁 …… 1
馬事往来	
馬のたましいを描く「Eclipse first, the rest nowhere」	尾崎まゆみ …… 7
ゲノム考古学からのウマ家畜化と日本在来馬の起源に関する 最新の知見	戸崎 晃明 …… 12
馬搬振興会のあゆみ～農林業における多様な馬の利活用に向けて	尾立 愛子 …… 16
特別記事	
地方都市型大学における産業動物臨床教育の課題と今後の展望	佐々木直樹 …… 23
Journal of Equine Science Vol. 32 No. 3, September 2021 和文要約	…… 30
お知らせ	…… 32
協賛団体名・賛助会員名簿	…… 33
編集後記	

Hippophile No. 86

- 編集委員 -

編集担当常任理事・編集委員長	楠瀬 良 (日本装蹄協会)
編 集 委 員	相川 貴志 (地方競馬全国協会) 関 正喜 (ジャーナリスト)
	荒川由紀子 (農林水産省) 永井富美子 (エディター)
	有吉 正徳 (朝日新聞社) 沼田 恭子 (NPO 法人引退馬協会)
	北野あづさ (日本馬術連盟) 古林 英一 (北海学園大学)
	木村李花子 (東京農業大学) 三浦 暁子 (エッセイスト)
	近藤 誠司 (北海道大学) 守谷 久 (ジャーナリスト)
	近藤 高志 (JRA 競走馬総合研究所) 山口 洋史 (元全国乗馬倶楽部振興協会)
	末崎 真澄 (馬の博物館) 山下 大輔 (日本馬事協会)
	杉本 篤信 (元地方競馬全国協会)

表紙絵：騎手 (The Jockey): アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック (1864-1901) 1899年 49.8×34.1 センチ多色刷り
リトグラフ 馬の博物館蔵

「騎手」は、晩年に近い療養中に一連のサーカスシリーズとともに表した作品である。ロートレックは、少年の頃に父親とともに乗馬をし、競馬場にもしばしば通った経験があり、晩年に再びその情景を思い巡らしている。後ろ姿の騎手は、あるいは馬と競馬を愛した父と自分の姿を映し出しているのかもしれない。

日本ウマ科学会

Japanese Society of Equine Science